

# 宮の空



## 宮小 学校便り

令和6年4月8日 第1号

佐世保市立宮小学校

校長 藤田 律子

学校教育目標

「豊かな学びとかかわりを通して、すべての子どもに、未来社会を自分らしく幸せに生きる力を育む」

## すべての子どもに自分らしく幸せに生きる力を！



御入学、御進級、おめでとうございます。23名の新1年生を迎え、全校児童135名で、宮小学校の令和6年度が始まりました。宮小学校は、昨年度、創立150周年の記念行事を終えました。学校の歴史とふるさとの伝統を誇りに、地域の方々の「宮の子どもは地域の宝」という熱い思いに支えられて、今年度も、充実した教育活動を行っていきたくと考えています。

このたび、学校教育目標を「豊かな学びとかかわりを通して、すべての子どもに、未来社会を自分らしく幸せに生きる力を育む」と変え、学校がめざす教育を、グランドデザインにまとめました。(裏面参照) 予測不能な未来社会で、子どもたちが自分らしく幸せに生きていくためにはどんな力が必要か、小学校ではどんな学びや経験をさせていけばよいか、子どもたちが安心して学校生活を送るために大切なことは何か…、職員一同、一生懸命に話し合っ創り上げたグランドデザインです。どうぞ、保護者の皆様、地域の皆様も御覧いただき、宮の宝である子どもたちを共に育てるチームとして、考えをお寄せください。今年度も、本校の教育活動に、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 令和6年度 職員紹介

今年度、6名の新しい仲間が加わりました。頑張ります！

校長：藤田 律子	教頭：福本 良彦(大久保小より転任)
1年：庄司 卓爾	2年：出口 沙里菜(川棚小より転任)
3年：草場 早保美(大野小より転任)	4年：藤原 菜生(新規採用)
5年：中村 健人(広田小より転任)	6年：中島 一樹
特別支援 ひまわり：三根 千明	特別支援 なのはな：圖師 由佳理
特別支援 たんぽぽ：山下 綾子(黒髪小より転任)	特別支援 さくら：古達 勝美
教務主任：関戸 佳世	養護教諭：福本 彩子
事務職員：中田 真結香	学校管理員：川島 勝男
初任研拠点校指導教員：高橋ちあき	特別支援教育補助指導員：平野 ひとみ
池田 由香里(介護休暇中)	古田 麻理子(育児休業中)
学校司書：市瀬めぐみ	スクールサポートスタッフ：間 久美子
給食調理員：前田 真由美	給食調理員：銀吉屋 良子
給食調理員：浦 享子	給食調理員：原田 忍
給食調理員：川上 香織	給食調理員：沢田 春苗

【児童の実態】

- ・素直に頑張ろうとする子どもが多く、基礎学力は高い。
- ・主体性や探究心が弱い。
- ・問題行動の背景に、自分は傷つきやすいのに人を傷つけても気づかない子、自信がなく不安や不満を抱えている子、友達と信頼関係が築けない子がいる。

学校教育目標

豊かな学びとかかわりを通して、  
すべての子どもに、未来社会を  
自分らしく幸せに生きる力を育む

【社会の要請等】

- ・予測困難な未来の到来
- ・高度情報化社会
- ・人口減、高齢化
- ・不登校、自殺の増加
- ・主体的・対話的で深い学びの実現
- ・ふるさと教育の充実

育成を目指す資質・能力、価値

学びに向かう力・主体性

人間関係形成力

自他の尊重、自由と責任

児童のマネジメント

- P** 自主学習計画  
キャリアパスポート  
学級目標や学校スローガン  
に向かって、児童会活動の  
企画、立案

**D**

- 学びに向かう力を引き出す楽しい授業の創造
  - ・「問い」の工夫で、主体的な思考を引き出し、深い学びを実現する授業改善
  - ・ICTを活用した学びや個別最適な学び、家庭学習と連動した主体的な学びの創出

**A** 取組の改善の機会  
の保証

**C** 自主学習とキャリアパス  
ポートの振り返りの時間  
の確保  
メタ認知力の育成

教職員のマネジメント

- P** 主体的で見通しのある企画  
立案、全教職員の学校運営  
への参画

**D**

- よりよい集団づくりを通して、自己実現を図る  
特別活動の充実
  - ・意見の出し方、折り合いのつけ方、人との関わり方を学ぶ話し合い活動の活性化
  - ・よりよい学級・学校づくりの実践を通して、自由と責任、ルールの必要性について学ぶ
- 特別支援教育、人権・平和教育の重視
  - ・授業のユニバーサルデザイン化による誰一人取り残さない学び
  - ・自他の尊重や多様性についての学び
  - ・視野を広げ、考えさせる人権・平和教育

**A** ワークショップ型職員会議  
こまめな見直し・改善

**C** 学力・学習状況調査等  
学校評価アンケート  
授業分析  
教育活動の振り返り

ウェルビーイングな学校

安心感の土台づくり

- 子どもの居場所づくり…居心地のよい教室、不安を抱える子へのSC・SSWを含めた組織的なサポート、幼保小中の連携、PTAとの連携、「気軽に相談」保護者支援
- 地域や保護者への情報発信で、願いや思いを共有…「宮の空」
- 子どもの安心・安全……ぶじかえる見守り隊との連携
- ふるさとへの誇り・愛着…地域と連携したふるさと学習の充実

学校

家庭

地域

人間関係・学び・体験活動

愛情・生活習慣・居場所・安心感 ・文化・伝統・愛着・安全見守り

## 4月行事予定

8日(月)着任式・始業式	21日(日)家庭の日
9日(火)2~6年生給食開始	22日(月)視力検査(1~3年)
10日(水)入学式	23日(火)視力検査(4~6年)
11日(木)身体測定(4・5・6年生)	24日(水)授業参観・学級懇談会 PTA総会
12日(金)身体測定(1・2・3年生)	25日(木)家庭訪問① 聴力検査(1・2・3・5年生)
16日(火)1年生給食開始、尿検査1次	26日(金)歓迎集会・歓迎遠足
17日(水)交通安全教室 小学校教育研究会22部会	29日(月)昭和の日
18日(木)県学力調査(5年生) 全国学力調査(6年生)	30日(火)家庭訪問②、尿検査2次
19日(金)避難訓練、食育の日、徳育の日	



## 宮小グランドデザインの考え方

- ①グランドデザインは、学校・家庭・地域で創る「安心感の土台」の上に、教育活動が乗る構造になっています。「安心感の土台」と教育活動の3本柱で「ウェルビーイングな学校」をめざします。
- ②子どもたちが、未来社会を自分らしく幸せに生きていくために、次の3つの資質・能力・価値を育成することにしました。  
「学びに向かう力・主体性」…他人事ではなく、自分で考える。予測不能な未来を切り開く力。  
「人間関係形成力」…自分の思いを伝え、相手の思いを受け取り、関わり合う力。  
「自他の尊重、自由と責任」…自分を大切にし、自分と同じように相手を大切にできること。  
多様性の時代に、みんな生きていくための力。
- ③この3つの資質・能力、価値を育てるために、「授業改善」「特別活動の充実」「特別支援教育、人権・平和教育」の3本柱に取り組みます。

.....キリトリ.....

このグランドデザインについての御意見をお寄せください。

よろしければ御記名ください。( )

-----  
-----

## 教育には、平和な未来を創る力がある

今日、こうして、子どもたちの笑顔とともに学校が再開したことの幸せを感じています。お正月の能登半島地震や、ウクライナやガザの惨状をニュースで知るたびに、当たり前がどんなに尊いものか、そして同時に、いかに脆く壊れやすいものかを思うからです。

ちょっと前に、テレビで黒柳徹子さんが、「新しい戦前」と話していました。世界が少しずつ、きな臭い方向に向かっているようで心配だと。歴史を見ても、経済が行き詰まって苦しくなった国の政治家は戦争を始めたがるものです。世界は大丈夫か？日本が巻き込まれることはないか？大切な子どもたちの生きていく未来を、絶対に、戦争の時代にはなりません。

そのために、私は、遠回りのようであっても、教育の力が重要だと思うのです。

一人一人の子どもに届くように、心を尽くして、戦争の惨さと平和の尊さを伝える。様々な情報の中から正しい情報を受け取り、流されずに自分の頭で考え、判断し、行動できる力を育てる。友達とケンカしたり仲直りしたりする日々の中で、多様な人々が協力し支え合って生きていくにはどうしたらよいかを考えさせ、その手段としての民主主義を教え身に付けさせる。教育は、誰もが幸せに生きられる平和な社会の担い手を育てるためのものです。私たち教師は、教育の理想を胸に、頑張っ

て進もうと思います。遠い遠い道のり、地域の皆様と、保護者の皆様が、共に歩んでくださると心強いです。

令和6年度も、どうぞ、よろしくお願いいたします。



校長室のドアはいつも開いています。

新学期は、ウキウキもしますが、緊張したりモヤモヤしたりしがちの時期でもあります。親も子も笑顔で過ごせるように、私でよかったらお話聞きますよ。気になることがありましたら、お気軽に校長室へどうぞ。